

新旧対照表

【分類例規（昭和 62 年 12 月 23 日蔵関第 1299 号）】

(注) 傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>0301.99 3. マアジの養魚用稚魚の取扱いについて (省 略)</p> <p><u>0301.99 4. ひらめ（パラリクティス属のもの）</u></p> <p>この細分には、日本周辺の太平洋西部及び南北アメリカ大陸の沿岸域に分布するかれい目かれい亜目ひらめ科ひらめ属（パラリクティス属）のものを分類する。</p> <p>主要種である「ひらめ（学名 <i>Paralichthys olivaceus</i>、英名 Japanese flounder、あるいは Bastard halibut、Olive flounder など）」は千島列島以南から南シナ海に分布する魚であり、体は扁平で、腹を手前にした際に眼が左側にある。さらに、口が大きく上あごの後端は眼の後端よりも後方に達し、鱗は目視により確認できないほど小さい。</p> <p>なお、主なひらめ属（パラリクティス属）の魚は次表のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口が大きく上あごの後端は眼の後端よりも後方に達する。 ・体が扁平である。 ・腹を手前にした際に眼が左側にある。 ・鱗は目視により確認できないほど小さい。 	<p>0301.99 3. マアジの養魚用稚魚の取扱いについて (同 左)</p> <p>(新 規)</p>

新旧対照表

【分類例規（昭和 62 年 12 月 23 日蔵閣第 1299 号）】

(注) 傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後				改正前
学名	英名	邦名	主な生息地	
<i>P. adspersus</i>	Fine flounder		東部太平洋沿岸(エカドル、チリ)	
<i>P. aestuarius</i>	Cortez flounder		中東部太平洋沿岸(米国、メキシコ)	
<i>P. alboguttata</i>	Gulf flounder		西部大西洋沿岸(米国、メキシコ、コロンビア)	
<i>P. brasiliensis</i>	Brazilian flounder		南西部大西洋沿岸(ブラジル)	
<i>P. californicus</i>	California flounder		東部太平洋沿岸(米国、メキシコ)	
<i>P. coeruleosticta</i>			南東部太平洋沿岸(チリ)	
<i>P. defini</i>			南東部太平洋沿岸(チリ)	
<i>P. dentatus</i>	Summer flounder	ナツビラメ	北西部大西洋沿岸(米国)	
<i>P. fernandezianus</i>			南東部太平洋沿岸(チリ)	
<i>P. hilgendorffii</i>			南東部太平洋沿岸(チリ)	
<i>P. isosceles</i>		ブラジルビラメ	南西部大西洋沿岸(ブラジル、アルゼンチン)	
<i>P. lethostigma</i>	Southern flounder		西部大西洋沿岸(米国)	
<i>P. microps</i>			南東部太平洋沿岸(チリ)	
<i>P. olivaceus</i>	Japanese flounder Bastard halibut Olive flounder	ヒラメ	西部太平洋沿岸(日本、韓国、中国)	
<i>P. orbignyanus</i>			南西部大西洋沿岸(アルゼンチン、ブラジル)	
<i>P. patagonicus</i>	Patagonian flounder		南東部太平洋沿岸(チリ)、南西部大西洋沿岸(ブラジル、アルゼンチン)	
<i>P. schmitti</i>			南東部太平洋沿岸(チリ)	
<i>P. squamileatus</i>	Broad flounder		西部大西洋沿岸(米国、メキシコ)	
<i>P. tricellatus</i>			南西部大西洋沿岸(ブラジル、ウルグアイ)	
<i>P. tropicus</i>	Tropical flounder	ゴインビラメ	中西部大西洋沿岸(コロンビア、ベネズエラ、トリニダートバコ)	
<i>P. woolmani</i>	Speckled flounder		東部太平洋沿岸(エカドル、メキシコ、ペルー)	